

今月の
「トピックス」

- ★「事務所が1階に移転します！」
- ★「本当はコレが一番イイのだ。」
- ★「生まれるときも死ぬときも一人」
- ★「良い環境の指扇へ是非どうぞ！」

●私たちの「不動産に関わる仕事への熱意」
をおすそ分けです。
楽しく頑張っている姿をご覧くださいネ！
編集長：中野 佳代子

★事務所が1階に移転します！

急な階段を上がって、お客様が毎日事務所を尋ねて来られます。でも、今月中旬から、事務所が1階に移転する事が決まったのです。

「一歩足を踏み外せばケガをする危険な階段」そこからやっと開放されます。

「階段を上がってまでは行かない。」「外から様子が見えないから、入る勇気がない。」いろいろな事を感じておられたお客様も、これからは安心です。皆様と、親しみやすい事務所造りをしますネ。

どんどんご来店下さい。「熱血美女軍団」が、張り切ってお客様をお出迎え致します。

★本当はコレが一番イイのだ

お客様から、マンションの売却相談をお受けする時、「マンションセンターさいたまのチラシが毎週入っているの、広告を頑張ってくれて、と思って・・・。」と言われるます。

そうです。毎週チラシを入れますし、空室であればオープンルームを致します。

なかなかお問い合わせが来ない物件もあります。何度も広告をしているのですが、やっとお問い合わせを頂いた時に、お客様にお聞きしました。

すると「新聞は取っているけれど、買う気持ちが無いときは全然気づきませんでした。」と言われました。また新聞を取っておられない方もおられます。

当社のスタッフは指扇地区・南古谷地区を回って、ポスティングも継続していますので、いろいろな形で物件情報が目に入ります。

地元のお客様を対象に営業を続けてきましたが、やはり購入希望の方は、物件のすぐそばにおられます。あとはどのような広告をするかによって

契約に結びつくかどうか！が重要なのです。

努力の甲斐があって、マンションの契約が出来た時、売り主様が本当に喜んでおられましたので、私たちも感激しました。皆様のご要望にお応えできるようスタッフ一同、日々努力しています。

私たちが広告している物件を、全部ホームページに掲載している事も多くの皆様に知れ渡ってきて、「ホームページを見てみます。」と言われるます。すべての物件を写真と間取り付でお客様にご覧頂こう、と毎日スキャナーやデジカメが大活躍です。また、現在売りに出ていない物件、空室が無い賃貸物件の情報や相場もすべて事務所でファイルしています。お客様が、ご自分の目でご確認されたり、ご予約を頂いた方には、第一優先で情報提供をさせて頂けるのです。

不動産のお問い合わせを、お電話で、またメールでされて、いい情報が入ったら見に来られる方が多いです。でも、お電話をされる事から始めて、実際に契約に至った方の過程を考えますと、いつの間にか、最初のご要望とは違っているのです。

それは「資金面・ご家族の希望・将来の計画」など、一つ一つ確認させて頂くと、「本当はコレが一番イイのだ。」と変化してくるのです。

真剣に不動産を探しておられる方は、時間を作って事務所に立ち寄られて、たくさんの資料を参考にされます。そして、ご自分に一番良い物件にたどり着くのです。

マンションセンターさいたまでは、市場に出ているすべての情報を、たくさんの方に、自由にご覧頂いています。

《お気軽にお立ち寄り下さいネ！》

【自称】

熱血美女軍団

「私たちが
お待ちしております！」



中野



浜



生井



根岸



工藤



大野



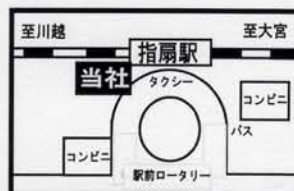
川久保



五十嵐

賃貸
売買
リフォーム
保険
法律
税務
コンサル

有限会社マンションセンターさいたま
TEL 048-621-1300 FAX 048-621-1301
〒331-0074
さいたま市西区宝来1656-20 埼玉県知事(1)19667号
http://www.mansionc.com/saitama/ mail mcs@mansionc.com
全日本不動産協会 不動産保証協会 ミスター・ビジネス加盟店



★生まれる時も死ぬときも一人

事務所の机の上に、カレンダーを置いています。お客様に時々「お孫さんですか？」と聞かれるのですが、その度に厳しい仕事の顔が緩んで、ホッペが落ちてしまいそうな笑顔になってしまいます。そうです、かわいい孫の写真と一緒に仕事をしています。

そして又4月29日生まれの子が増えたんです。最初が女の子で、今回は男の子でした。

昨年結婚した22才の息子が父親になったんです。生まれてすぐの自分の息子を抱いたとき、なんとも嬉しそうな顔をしていましたよ。

そして二日目は息子に語りかけていました。

「おい、親父だぞ！」この言葉に、胸が熱くなりました。息子は1才の時に父親と別れていますので、「父」という言葉を一度も口にせず、22才までできました。きっと、自分の息子に何か誓う物があつたに違いありません。

今は犬のヤマトと二人暮らしになってしまい、仕事が一番の生き甲斐で会社を切り盛りしている中野ですが、3人の子供が次々と結婚して、子供を産み、子孫が増えていく事は夢の又夢でした。

私の祖父は10人の子をもうけ、ほとんどが結婚し、孫が平均二人づつ生まれ、ひ孫もどんどん増えて行きました。いったい何人の命を創造したのでしょうか？



名前は「ひびき君」
日々生きると書きます。

しかし、身内にも友人にも、子供が欲しくても出来ない人がおられます。欲しくないのに出来てしまう人もいます。私も一人で3人の子供を育てるのが大変でしたので、「世の中不平等だね。」と感じた事が少なくありません。

しかし、いろいろな運命を受け入れて、あえて前を向いて歩いていく！その先にはきっと大きな幸せが待っていると思います。

人間、生まれる時も死ぬときも一人！

ただ、生まれて生きて来た証を残しておきたいものです。孫が生まれた日に、お客様が亡くなられていたことを、あとになって知りました。

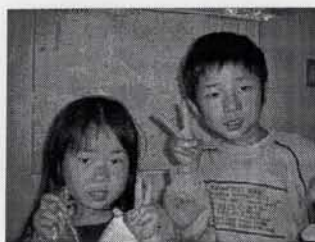
まだお若いので、本当に残念なのですが、人の命の不思議さを感じました。

そして本当に大切なのは、「どんな生き方をしたのか。」だと思いました。精一杯自分の人生を生きましょ。そして、自分が生まれてきた意味を考えましょ。私は一生、この事に迷い悩み続ける事でしょう。

★環境の良い指扇へ是非どうぞ！

お客様に、とてもいい事を教えて頂きました。「指扇に住んでいる人たちは、この環境がどんなに恵まれているのか、本当は解っていない。」と言われるのです。

確かに、環境もいいし、空気もいいし、都内に出る交通も便利だし・・・と思っていますと、「指扇には工場が無いんだ。」と言われます。「工場が無ければ、他から労働のためにいろいろな種類の間人が入り込むことがない。そういう労働者相手に、夜の仕事のお店が出ない。防犯面でも不安が無い。そして星が見られる。」



仲の良い兄妹のお客様
本当に元気でソックリ。
優しいお兄ちゃん！

なるほど、そう思って見回してみると、言われる通りです。「昔から住んでいる人たちは、他の地域を知らないから、本当の良さに気付いていない。私は都内やあちこちに住んだから、よく解る。」と言われます。

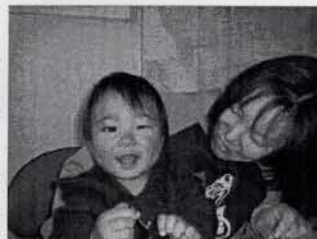
私も、関西・関東・九州・・・とあちこち暮らししました。最近、指扇地区の良さを段々と感じて来たところです。

このご近所さんのお話をお聞きしてから、お客様にもその事をご説明しています。いい方にはたくさんご近所さんになって頂きたいですね。

不動産の仕事でみますと、関東は関西と比較して、バブル時の売買の金額の高低差が少なかったです。賃貸契約の場合、契約時に支払う敷金が関西と比べると、ずっと安いです。

関西で8年、関東で10年、九州で2年半不動産の仕事をしてきて感じた事です。九州の場合、平坦な土地が少ないので、田舎なのに建築費が膨大となるのです。造成費用や、運搬費用が高く付くようです。

その点、指扇はさいたま市の中でもまだ不動産価格が低い方ですし、アパートの家賃も安いです。電車で新宿まで出かけるのに、始発電車も多く、座って39分もすれば到着します。



最初は恥ずかしがって
いたけど、やっとなっこり！

「本当に便利で環境の良い指扇へ是非どうぞ！」益々自信を持って、お客様にご説明しています。まだまだ空き地はたくさんあります。大型スーパーも建築予定です。西区役所のそばには、新駅が出来ます。どんどん良くなる指扇テスヨ！